

# 小名浜玉川町 防災まちづくり活動ニュース

平成 28 年 8 月発行 いわき市 危機管理課

## 2年目の活動が始まりました！

### (第6回防災まちづくりワークショップ)

平成 28 年 7 月 2 日（土）午前 10 時から、玉川地区自治会の役員や防災対策委員会のメンバーはじめ、地区の皆さん方に集まっていただき、「第 6 回玉川町地区防災まちづくりワークショップ」を実施しました。

「防災まちづくりワークショップ」は、いわき市内の 3 地区で地域の助け合いによる防災力の向上に向けて、昨年度から全 10 回実施するもので、今年度は 2 年目として 5 回行います。

今回は、昨年度に引き続き第 6 回目として 33 名（地区住民 26 名、ほかに小名浜消防署 1 名、市職員（小名浜地区保健福祉センター・危機管理課）3 名、コンサルタント 3 名）が参加しました。



まず、今年度の取り組み内容とスケジュールの概要を確認しました（裏面参照）。

次に、今後取りまとめていく「小名浜玉川町地区防災計画」の目的や意義、盛り込む内容構成について学習しました。

その後、2 グループに分かれ、今後の話し合いの「前振り体験」として、大雨が降っている際に、玉川町がどのような状況となるか、各参加者がどのように考え行動するか等をイメージいただきました。参加者全員の行動や考えをお互いに話し合い、避難のタイミングや避難場所、日頃から備えておくこと等の「気づき」をまとめました。

#### ■地区防災計画の構成（ワークショップ資料より抜粋）

### 3. 地区防災計画とは

#### ■内容構成（イメージ）

1. はじめに
2. 地域特性と予想される災害
3. 活動の方針と計画
4. 平常の活動（備え）と災害時の活動
5. 実践と検証
6. 参考資料

※今後話し合っ中身を構築していく際、内容や分量によって構成を微調整する場合があります。

（内閣府「地区防災計画ガイドライン」、その他地区での先行事例より作成）

#### 【地区の特徴の理解】

- 玉川町地区の特徴・課題をまとめます。
- これまでの玉川町地区での災害発生状況等をまとめます。

#### 【日頃の防災活動】

- 玉川町地区の自治会、自主防等の活動状況等を掲載します。

#### 【いざというときの行動】

- 玉川町地区での避難場所、ルート、方法、タイミング、助け合いといった地区独自の内容を今後話し合っていきます。
- 話し合いだけでは分からない内容については、訓練で試行・検証します。

★ 『これまでに経験のない大雨』が降ったら？(第6回ワークショップ)の内容 ★

- いざというときの行動を今後考えていくにあたり、今回は「前振り体験」として、もし「今夜、玉川町地区でこれまでに経験のない大雨が降ったら、どうするか？」をイメージいただきました。
- 「①テレビニュースで今後の大雨への警戒が報じられている場面」、「②実際に大雨となり停電した場面」を取り上げ、玉川町地区で予想される状況や自らの行動、ほかに気になること等を具体的に書き出していただきました。

■地図での「イメージづくり」



同じ地区でも、場所により「高いところ」、「低いところ」があることや、被害発生の有無、避難距離の違いなど、**避難のあり方に細かな配慮が必要**なことに気づきました。

■参加者の「イメージ結果」



雨の降り方により、玉川中学校へ避難する方、自宅に留まる方など**様々な行動**がありました。家族の状況やお住まいの場所などの**様々な家庭事情も影響**していることもわかりました。

■話し合ったことの全体発表



被害を軽減するために、日頃から話し合っておくべきこと、避難のタイミングを考えておくこと、訓練で検証すべきこと等を**今後話し合っていく必要性**に気づきました。

**次回以降の防災まちづくりワークショップの予定**

今年度は、下記の予定で開催します。これからでも気軽に参加できるプログラムとなっていますので、是非ご参加ください。【お問い合わせは下の連絡先まで】

回数	時期	取り組み
第7回	9月3日(土) 午前10時~12時	○地区防災計画の骨子づくり
第8回	10月2日(日) 午前10時~12時	○訓練の企画等
第9回	11月第2週の週末 2時間程度(予定)	○訓練の実施
第10回	1月 2時間程度(予定)	○地区防災計画案の作成 ○今後の活動計画の検討

◆防災まちづくり活動支援事業に関するお問合せは



いわき市総合政策部危機管理課：植野(うえの)、藁谷(わらがい)  
(電話 22-7551(直通))